

事業所名

放課後等デイサービスつむぎ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

8日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を大切に受け止め寄りそい、世代を問わずすべての方が“自分らしく生きる”ことを支援します。							
支援方針		みんなが彩り豊かに生きることが出来るように、色々な体験が出来る場でありたいと考えます。ご家族や地域の方々と共に、一人ひとりの「らしさ」に寄りそいます。人とのつながりを大切に、将来の自立に向けて心と身体を育みます。子どもたちの健やかな成長がみんなの幸せと明るい未来をつむぎだすと考えています。日々の活動内容「SST」「運動」「工作」「手芸」「習字」などを通じて子どもたちの経験を増やしていき、「出来た」という成功体験を積み重ね、様々な事に取り組む力を身につけることが出来るように支援いたします。小学1年生から高校3年生まで、社会に旅立つ支援を切れ目なく行ってまいります。							
営業時間		平日	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜・祝日・長期休暇期間	11時	0分	16時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	指トントン(分離)／・道具の操作に必要な手指の分離を促す(各指の個々の動き)・難しい場合は、ゆっくりした速度から指先の動きを意識できるように促す 連続ジャンプ／・身体図式や運動企画を育む・リズムを合わせるのが難しい場合は一緒に手を繋いで行う 服の着脱方法のご提案／・服の着脱動作の向上・自宅でできる取り組み							
	運動・感覚	紐なぞり／・手先の感覚と識別力を育む・目を閉じることが苦手な場合は目を開けたままで行う だるまさん姿勢／・姿勢を保つ力(腹筋)を育む・最初は大人が支えて行う・できるようになったら一秒ずつ自分で支える時間を増やしていく 出かけるまでの準備をしよう！／・見通しを持って行動に移せる機会を増やし、時間を意識する力を育む・はじめは大人と一緒に段階的に始める(支援の量の調整)							
	認知・行動	すばやい目の動き／・文字を目で追う力を育む・目の動きと頭部と一緒に動く際は対象の範囲を狭める くるくる回って／・前庭感覚と眼球運動を促す・転倒を防ぐために周囲に物を置かない トランプを分けよう／・マーク別に素早く仕分けする作業で眼球運動を育む・マークの違いの理解を確認して実施する							
	言語 コミュニケーション	お題キャッチボール／・語彙力や語想起の力を育む・言葉がイメージしやすいように頭文字や特徴などのヒントを伝える 口の体操／・口腔周囲の運動や呼吸調節を促し、明瞭な発話につなげる・強く吹く際は、優しく長くや弱く長くなどの声かけをする 文字の並び替え／・語彙力や語想起の力を育む・見て覚える力、メモする力を育む(視覚性短期記憶、ワーキングメモリ)・なかなか答えが思い浮かばない場合は、頭文字や意味のヒントを提示して段階づけて行う ランダム平仮名読み／・文字を読むために必要な素早い目の動きを育む・読み違える場合は、指で追いながらゆっくり読むことを促す							
	人間関係 社会性	気持ちを「が・ま・ん」／・気持ちをコントロールする力、切り替える力を育む・課題が難しい場合は、ゆっくり正確に読むことから取り組む 寝転んで！動いちゃだめよ！／・集中して聞く力を育む・ルールを理解した後に始め、動きたい気持ちが強い場合は、動きのある活動後に取り組む 輪っかりレー／・ルールの理解や相手の立場を考える力を育む・輪っかや紐に引っかかることなど転倒やケガに気を付けて行う							
家族支援		学校をお休みしている状態にある子どもへの支援については、学校や家庭を中心に、関係者や関係機関間で支援状況を適宜共有し、子どもの学びの場を確保し、学びたいと感じた時に学べる環境を整えるために、連携を図りながら支援を行います。 保護者が子どもの発達や障害を理解し、その成長に応じたニーズの変化を受け入れ、肯定的に支えられるように、日頃から信頼関係を構築し、丁寧な支援を行います。 家族のレスパイト時間の確保や、就労などに伴う預かりニーズに対応するため、家族から依頼があった場合には、延長支援を実施します。				移行支援		地域社会への参加を重視し、可能な限り地域で多様な学習・体験・活動や居場所を確保できるよう、計画的かつ適切な支援を実施していきます。 支援学級から通常級への移行を目指し、集団生活において必要な社会性やコミュニケーション能力の向上を目指した支援目標を設定します。個々の進捗状況に応じて、段階的に支援内容を調整しながら、定期的な評価を行い、保護者や関係機関と連携しつつ、柔軟に対応します。	

<p>地域支援・地域連携</p>	<p>学校をお休みしている状態にある子どもへの支援については、学校や家庭を中心に、関係者や関係機関との支援状況を適宜共有し、連携を図りながら進めていきます。 子どもが通う学校や放課後等デイサービスなどとの情報連携や調整、支援方法や環境の調整に関する相談援助、および担当者会議の開催を実施します。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>内部研修として、職員の採用時および年間を通じて2か月に1回の定期研修を実施します。内容は、感染予防、虐待防止・身体拘束について、事故防止、苦情対応、消防訓練、災害時シミュレーション、個人情報保護など。外部研修には伊丹市放課後等デイサービス連絡協議会での研修やその他随時参加とします。強度行動障害研修の受講費用も推進します。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>1月☒ 初詣・凧あげ・昔あそび☒ 2月☒ 節分・工場見学☒ 3月☒ ひなまつり・修了式・お別れ会☒ 4月☒ お花見☒ 5月☒ こどもの日・母の日☒ 6月☒ バーベキュー・父の日☒ 7月☒ 七夕、川遊び 8月☒ 夏祭り・川遊び 9月☒ プール遊び 10月☒ ハロウィン・バーベキュー・芋ほり 11月☒ 紅葉狩り 12月☒ クリスマス・年賀状作り</p>		